



インフォ・アクセス

Vol.20 No.2 2024年2月1日発行



目次

2023年度末の 図書の購入について	1
2月の休館日	1
「本の交換広場」を 正しく活用しましょう	2
2月のブックコンパス 「日本文化に親しむ」	2

2月の休館日

令和5年度一般選抜（前期日程）の実施に伴い、大学構内の立ち入り規制が行われるため、下記の期間は休館します。

**2/22（木）17：00
～2/26（月）19：00**

【注意】

- ・休館期間中（2/22(木)17：00～2/26(月)19：00）は、ICカード認証による入館もできません。
- ・2/22（木）の閉館時には荷物の置き忘れにご注意ください。

2023年度末の図書の購入について

年度末の図書購入(科学研究費補助金及び、学術研究費助成基金助成金を除く)は次の通りです。お早めにお申し込みください。

1. 図書の購入依頼

今年度予算での購入依頼は2月26日（月）を締め切りとします。ただし、その後緊急に必要となった場合は担当までご相談ください。なお、洋書については取り寄せに時間がかかる場合がありますので、上記の締め切りに関わらずお早めに購入申込をお願いします。

2. 現物がある場合

やむを得ず書店に直接発注し、すでに納品済みの図書をお持ちの場合は、直ちに申し込みをしてください。選書システムの備考欄に「現物あり」と入力し、図書は医学図書館一階事務室までお持ちください。現物の持ち込みは3月8日（金）を締め切りとします。締め切りを過ぎますと、公費では支払うことができなくなります。

3. その他の諸注意

- ・図書購入は、原則として上記1の方法により全て図書館へ申込ください。
- ・図書を立替払いで購入されるケースが増えています。しかし立替払いは、契約事務マニュアルにも記載されている通り、その方法でしか購入できない場合に限り認められる特例です。事前にご相談いただくなどご理解とご協力をお願いします。
- ・締め切りまでに申し込んでいても、3月末までに納品されない場合は翌年度の予算での支払いとなります。今年度の納品が難しいものについては、個別にご連絡します。
- ・購入申込があった場合、予算は確保されているものと判断しますので、残高の確認は申込前をお願いします。また、財務会計システムへのデータ反映は図書館での検収・支払処理後となります。未払い分を含む図書予算の執行状況は、図書館ホームページのMyOPACで確認できます。
- ・科学研究費補助金及び、学術研究費助成基金助成金（最終年度の場合）での図書購入については購入申込の締め切りが1月31日（水）、納品期限は3月4日（月）となります。

その他、図書の購入について不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】（※送信時は★を@に変えてください）
図書担当（内線 2092）m-kanri★lib.shimane-u.ac.jp



医学図書館の動き

「本の交換広場」を正しく活用しましょう

医学図書館の入り口近くには「本の交換広場」という、人から人へ本を譲ることのできる本棚を設けています。2・3月は利用が増加する時期ですが、例年、マナーを守らずに本を置いていく方が一定数いらっしゃいます。「誰かにこの本を活用してもらいたい!」という思いが伝わるよう、今一度「本の交換広場」の利用方法について再確認し、正しく活用しましょう。

その1. 小説・ノート・ファイル・雑誌・DVD・CDは対象外なので置かないでください

→「本の交換広場」対象外であっても、ISBNという番号が付されている資料でしたら「古本募金きしゃぼん」を利用可能です。

その2. 本の交換広場の本棚の上や周辺の床には置かないでください

→崩れてしまい、通行の妨げとなります。転倒の可能性もあり、大変危険です。本棚がいっぱいの時は、職員に相談してください。



そのほか、利用について分からないことがあれば職員までお声掛けください

2月のブックコンパス

日本文化に親しむ（展示期間：2/6～3/5）

【企画者からのコメント】（企画者：職員）

2月の年中行事といえば節分、節分といえば鬼と豆まきですね。少し調べてみたところ、1年の無病息災を祈り、厄除けのために豆をまく風習が一般庶民の間に広まったのは江戸時代になってからだそうです。

今回は「日本文化に親しむ」と題して、日本文化に息づく妖怪、伝統芸能と年中行事をテーマとして、本を集めてみました。図書館にお立ち寄りの際は、是非ご利用ください。

【展示図書リスト】

- ◆ 鬼 / 折口信夫ほか著；小松和彦編
- ◆ 豆 / 前田和美著
- ◆ 遠野物語：全訳注 / 柳田國男 [著]；新谷尚紀訳
- ◆ 江戸の化物：草双紙の人気者たち / アダム・カバット著
- ◆ ものけの日本史：死霊、幽霊、妖怪の1000年 / 小山聡子著
- ◆ 文化を映す鏡を磨く：異人・妖怪・フィールドワーク / 橘弘文, 手塚恵子編
- ◆ 怪異をつくる：【日本近世怪異文化史】 / 木場貴俊著
- ◆ 進化する妖怪文化研究 / 小松和彦編
- ◆ 民俗学入門 / 菊地暁著
- ◆ 埋もれた日本地図 / 谷川健一著
- ◆ 伝統芸能の教科書 = Textbook of Japanese traditional performing arts / 藤澤茜編著
- ◆ 日本の七十二候を楽しむ：旧暦のある暮らし / 白井明大文；有賀一広絵
- ◆ ひとり暮らしの季節ごよみ：毎日が楽しくなる「プチ行事」のススメ / 河野真希著
- ◆ まつりは守れるか：無形の民俗文化財の保護をめぐる / 石垣悟編著



以上、全14冊展示予定です。

編集後記

昨年の“10年に一度の寒波”襲来に続き、今年も1月下旬に大雪に見舞われることとなりました。個人的には、車を車庫から出すために自宅前の雪かきをすると、いよいよ冬も本番かという心地になります（暦の上ではもうすぐ春を迎えようという時期なのですが）。

まだまだ冷え込む時期が続きますので、雪が積もっていない日でも通勤・通学の際は道路の凍結にご注意ください。(M.M.)

発行日 2024 (令和6) 年2月1日

発行者 島根大学附属図書館

医学図書館

〒693-8501 出雲市塩冶町89-1

TEL: 0853-20-2094

FAX: 0853-20-2095